

# press release

## ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

2017年2月9日(フランス現地時間:2016年2月1日発表)

PRESS-17-02

第10回欧州血友病及び関連疾患協会(EAHAD)年次学術集会(会期:2017年2月1日~3日、開催地:フランス、パリ)の期間中に、ノボ ノルディスク社が発表したプレスリリースの日本語翻訳・編集版です。

## 血液凝固第VIII(はち)因子製剤の保存の柔軟性が、血友病A患者さんの日常生活に影響を与える

パリ(フランス)、2017年2月1日 – 第10回欧州血友病及び関連疾患協会(EAHAD)年次学術集会にて発表された患者の選好調査データから、血液凝固第VIII因子製剤(以下、FVIII製剤)の保存の柔軟性が血友病A患者さんの日常生活において重要であることが示されました。200人を対象に実施した調査から、冷蔵保存していなかった患者群の方が、スポーツや旅行時における日常生活の制限が少なく、旅行回数も多いことから( $p<0.01$ )、治療に対する満足度が高いことが明らかになりました。<sup>1</sup>

調査回答者の割合はFVIII製剤を冷蔵保存した患者群(85%)と室温保存した患者群(15%)でした。室温保存群で、旅行回数が統計的に有意に多く(冷蔵保存群の年9回に対し、室温保存群では年16回、 $p<0.01$ )、また、FVIII製剤をリラックスした気持ちで使用していました。室温保存群で、FVIII製剤の保管・溶解といった作業により、通常の日常生活のリズムがみだされると感じている人の割合は、冷蔵保存群の35%に対し、室温保存群では19%でした( $p<0.05$ )。<sup>1</sup>

冷蔵保存群の88%は製剤を冷蔵庫に常に保管すべきであると考えており、また74%が投与前に製剤が室温に達するまで平均10分間、待機していました。また62%が低温のFVIII製剤を注射した場合、不快感が増すと述べました。<sup>1</sup>

パレルモ大学(イタリア)血栓・止血地域センターのMariasanta Napolitano氏は次のように述べています。「血友病A患者さんは、全てのFVIII製剤を冷蔵保存しなければならないという誤った認識のため、日常生活が制限されると感じています。重要なのは、FVIII製剤の中には携帯でき、室温で使用できるものがあり、それを利用すれば患者さんが希望する積極的な日常生活を送ることができるという事実を医療従事者が患者さんに伝えることです」

効能と安全性が同等であることを前提に行った製品選択の属性評価では、FVIII製剤の由来(血漿由来または遺伝子組換え)が最も高い評価で、次に室温保存でした。しかし、冷蔵保存が必要のないFVIII製剤があることを知っている回答者はごくわずかでした。<sup>1</sup>

### 調査の設計について

成人の血友病A患者(7カ国、200人)を対象に調査を実施しました。EU(フランス、イタリア、英国)の90人、中南米(アルゼンチン、ブラジル、メキシコ)の90人に対しては対面調査を実施し、また日本の20人に対してはオンライン調査を実施しました。質問票では、現在のFVIII製剤の使用法、患者の満足度、日常生活における制限を対象とし、文章による評価スケール(「全く制限されていない/やや制限されている/制限されている/非常に制限されている」など)を使用しました。また16問の選択式の調査で、3種類の製品から1種類を回答者に選択してもらい選好を評価しました。

### お問い合わせ先

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

100-0005  
東京都千代田区丸の内2-1-1  
明治安田生命ビル

Tel: 03-6266-1700  
Fax: 03-6266-1801

Internet:  
[www.novonordisk.co.jp](http://www.novonordisk.co.jp)  
[www.novonordisk.com](http://www.novonordisk.com)

# press release

## 血友病について

血友病は慢性の遺伝性出血性疾患で、主に男性に発症します。先天性の血友病患者は、正常な血液凝固に必要なタンパク質である凝固因子をほとんど、もしくは全く持っていません。血友病には、主に血友病 A と血友病 B の 2 種類があり、血友病 A 患者は第 VIII 凝固因子が、血友病 B 患者は第 IX 凝固因子が欠乏、あるいは正常に働いていません。血友病 A は血友病 B の約 4 倍です。<sup>2</sup>

血友病は、血液中の凝固因子の量に応じて軽症、中等症または重症に分けられます。<sup>2</sup> 全世界の血友病患者数は、約 40 万人と推定されています。<sup>3</sup>

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社は、デンマークに本社を置くグローバルヘルスケア企業であるノボ ノルディスク社の日本法人です。ノボ ノルディスク社はインスリンの発見から間もない 1923 年にインスリンの製造販売を開始し、以来 90 年以上にわたり糖尿病治療に必要な革新的な医薬品やデリバリーシステムの開発を通じ糖尿病ケアの革新をリードしてきました。また、糖尿病に加え、成長ホルモン療法および血友病においても、それぞれの製品領域をリードしています。ノボ ノルディスク社は現在 75 カ国に約 4 万 2,100 人の社員を擁し、製品は 180 カ国以上で販売されています。日本法人は 1980 年に設立され、それぞれの製品領域をリードしています。

---

## References

1. The Importance of Storage Flexibility in Daily Life, poster number P024. 10th Annual Congress of the European Association for Haemophilia and Allied Disorders (EAHAD), presented 1 February 2017.
2. National Heart Lung and Blood Institute. What is hemophilia?  
<https://www.nhlbi.nih.gov/health/health-topics/topics/hemophilia> (last accessed January 2017).
3. National Hemophilia Foundation. Fast Facts. <http://www.hemophilia.org/About-Us/Fast-Facts> (last accessed January 2017).